

人 二 権 ユ 協 一 会 ス

2020年7月63号

発行：摂津市人権協会

事務局：摂津市人権女性政策課

06-6383-1324

絆を基本として
“気づき”と“つながり”を大切に

世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、亡くなられた方も多数おられ心よりご冥福をお祈りします。
この災いが一日も早く収束に向かうことを祈っております。

本協会は、人権が尊重される地域社会を目指して、「絆を基本として“気づき”と“つながり”を大切に」をテーマに啓発活動を行って参ります。

2020年度定例総会

2020年度定例総会が開催されました。
今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催し、2019年度の事業・決算・監査報告と2020年度の事業計画（案）予算（案）について承認されました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により例年とは異なった方法で活動をしていかないとはいけません。
手探りではありますが、今できる事を探しながら活動して参ります。

今年度の地域密着の主な活動テーマは、
「性の多様性の問題」
「LGBT等の性的少数者の問題」

今年度の主な活動テーマとして「性の多様性の問題」「LGBT等の性的少数者の問題」を取り上げていきます。
厚生労働省からの指針で、LGBT等の性的少数者への偏見や差別をなくし、これらの人々が働きやすい環境をつくるのが求められます。昨年、大阪府においても「大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する府民の理解の増進に関する条例」が施行され、今年1月には「大阪府パートナーシップ宣誓証明制度」が開始されました。
このことに鑑み学習を重ね地域でいかにあるべきかと思わしていきま

す。
また、今年2つのLGBTシリーズのDVDを購入しました。LGBTについて学んでみたいと思われる方は、ぜひ、ご覧ください。（●が今年度購入）

●みんなで考えるLGBTs



- ① いろいろな性／好きになる性
- ② いろいろな性／心の性・表現する性
- ③ 性的指向と性自認（解説編）

● 誰もがその人らしくLGBTs
・LGBTを知ろう

・あなたがあなたらしく生きるために
性的マイノリティと人権

・見過ごしていませんか

性的少数者（LGBT）への

セクシャルハラスメント

LGBT以外のDVDも多数あります。

・わからないから、確かめよう

・コミュニケーション・

ネット差別を許すな

・ハラスメント・しない、させない

ための双方向コミュニケーション

（前年度購入したDVD3枚です）

☆貸出し・問合せ先☆

摂津市役所 市長公室 人権女性政策課

06-6383-1324（直通）

摂津市人権協会・ご入会案内

摂津市人権協会は、人間尊重のまちづくりをめざし、摂津市からも支援を受け、地域に根ざし活動している団体です。各中学校区の推進委員のみなさんが、自由な発想のもとに人権意識を高めるための講演会・研修会等を開催し活動しています。地域での人権の輪を広げる活動と一緒に参加してみませんか。入会金等はありません。ご加入を希望される方は、摂津市人権協会事務局（上記参照）までご連絡をお願いします。

新型コロナウイルス感染症をめぐる人権

三つの感染症

新型コロナウイルス感染者は世界中で増え続け、現時点で収束の気配もまだ見えてきていません。

そんな中、日本赤十字社は新型コロナウイルスが「病氣」だけでなく「不安、恐れ」、「偏見、差別」の三つの感染症を、もたらすと指摘しています。

これは、未知のウイルスへ恐怖や不安を感じ、それが感染者や医療従事者などへの偏見や差別を招くということです。

すると、自らが差別を受ける恐れから受診をためらうような行動を選択するため、最終的に感染の拡大がすすんでしまうことになるという負の連鎖が生まれてしまうことを指しています。

差別や偏見の事例

・外国人嫌悪と人種差別
アメリカでアジア系の男性が地下鉄に乗ると、近くにいた中年の女性が口元を覆い、彼をにらみつけ、どこかへ移動していった。

・医療従事者の子どもへの偏見

医師や看護師などの医療従事者の子どもが保育園の通園を断られたり、心ない言葉をかけられたりするケースが報告されている。

・感染した方への差別

70代の大学教授が新型コロナウイルス感染症に感染したところ、同大関係者が受けた嫌がらせなどは数十件、苦情の電話が同大に、100件以上寄せられた。

・中国へのヘイトスピーチ

日本の著名な芸能人の新型コロナウイルスに関連する訃報が伝えられると、ネット上で中国へ対するヘイトスピーチが数多く書き込まれた。

私たちが意識することとは

これらの例からもわかるように、私たちは差別をされる側にもする側にもなり得る、非常に不安定な状況にあります。しかし、無知や不安を背景に起きる差別は、決して許されるものではありません。フランス、アメリカなどでは毎晩夜の決まった時間に、医療従事者へ感謝の気持ちを込めて拍手を送る、レストランなどへの寄附などの社会貢献活動が活発になっています。

また、国内でもオンライン飲み会など安全な形で友人との繋がりを保つことが増えています。

普段とは違う状況だからこそ、遠方の友人と電話で安否を確認をしたり、会話やネットの書き込みで前向きな言葉を使うなど、人とのつながりを大切に取り組みを意識してみませんか。

人権なんでも相談

誰かに話を聞いてほしい。

これってどこに相談したらいいだろう。

摂津市人権協会では、あなたの相談を丁寧にお聞きし、一緒に考えさせていただきます。

あなた自身、もしくは周りの人が困っていることがありましたら、気軽ににご相談ください。

電話▼06-6383-1011（電話・面接）

場所▼摂津市役所4階 人権女性政策課

日時▼毎週月曜日～金曜日午前10時～午後4時

